

令和7年度 豊田北保育園アスベスト含有調査業務 仕様書

- 1 件 名 令和7年度 豊田北保育園アスベスト含有調査業務
- 2 場 所 磐田市 加茂 地内（詳細は5 調査対象建築物のとおり）
- 3 履 行 期 間 契約締結の日の翌日から令和7年12月22日までとする。

4 調査の目的

本調査は、敷地内の建築物に使用されている建築材料に含まれるアスベストの有無について調査することを目的とする。

5 調査対象建築物（所在地：磐田市加茂930）

施設名称等	建築年	構造	棟数	床面積
園舎	S59年	RC造 平屋	1棟	967.49 m ²
機械室	S59年	RC造	1棟	39.00 m ²
遊戯室	H24年	S造 平屋	1棟	144.91 m ²
渡り廊下	H24年	S造	1棟	17.64 m ²

6 調査内容

- (1) 調査対象建築物の建築材料について書類及び目視調査を実施し、アスベストの「使用の有無」について調査を行う。

【書類調査、及び目視調査】

委託者が提供する調査対象建築物の図面や書類等による書類調査と現場において調査対象建築物全体を目視により、アスベストを含有する建築材料等（含有する可能性がある建築材料等を含む。）の「使用の有無」について目視調査を実施する。3 m以上の高所作業時においては、安全対策を講じること。

- (2) 書類調査及び目視調査においてアスベストを含有する建築材料の判断ができない場合は、試料採取及びアスベスト含有分析を実施する。

【分析調査】

検体数は65検体とする。不均一性がある建材については、試料採取は1検体につき3箇所から行うこと。

アスベストの分析方法は、定性分析（JIS A1481-1 又は JIS A1481-2）とする。なお、対象アスベストは「アモサイト」、「クリソタイル」、「クロシドライト」、「アクチノライト」、「アンソフィライト」、「トレモライト」の6種類とする。

7 成 果 品

以下の成果品を履行期限までに提出すること。

- (1) 調査完了報告書 1 部
- (2) 調査報告書（様式は任意とする） 1 式
 - ① 調査箇所一覧、調査対象建築材料及びアスベスト含有の有無
 - ② 調査箇所が分かる図面及び写真
 - ③ 分析調査を行った場合は分析結果

8 特記事項

- (1) 調査の実施にあたり、本仕様書、労働安全衛生法、その他関係法令等に従い、常に安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努めること。なお、災害及び事故が発生した場合は、速やかにその内容を市担当者に報告し、指示を受けること。
- (2) 調査にあたっては、特定建築物石綿含有建材調査者（建築物石綿含有建材調査者）等、当該調査に関連する知識及び技術を有する者の指示により調査を実施すること。
- (3) 試料採取場所は、試料を適切に採取できる最小範囲で行うこと。また、採取時には飛散防止のため湿潤等を行い、採取後は接着剤やテープ等で簡易補修すること。
- (4) 分析後の検体は、調査実施者において適法に処分すること。
- (5) 調査実施者は、本調査にて知り得た情報を他に漏らしてはならない。
- (6) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、市担当者と調査実施者が協議のうえ決定する。
- (7) 調査の実施にあたり、速報結果を 11 月末日までに市担当者に報告すること。